



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局	配布日時	平成31年3月12日 14時00分
資料配布		

件名	働き方改革及び生産性向上を推進する試行工事を開始します ～週休2日工事、ICT活用工事の実績を評価する試行工事を開始～
----	--

概要	<p>近畿地方整備局では、働き方改革や生産性向上の取組を推進するため、週休2日工事及びICT活用工事の実績を評価する試行工事（週休2日促進型、ICT活用促進型）を平成31年度より開始します。</p> <p><試行工事の内容> 試行工事は、発注時の評価において、近畿地方整備局発注工事で過去1年以内に工事成績評定通知を受けた週休2日工事又はICT活用工事の実績がある場合に優位に評価するものです。 「企業の施工能力」の評価において最大2点を加点します。</p> <p><対象工事> 週休2日促進型は、週休2日制の取組みを評価する工事の一部に適用します。 ICT工事促進型は、ICTの活用を評価する工事の一部に適用します。</p> <p><履行証明書の交付> この新たな試行工事の総合評価に利用するため、平成30年度以降完成の週休2日工事、ICT活用工事の履行証明書を交付します。</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問合せ先	近畿地方整備局 企画部 技術管理課 電話番号(06) 6942-1141 (代表) 夜間 (06) 6942-0207 技術管理課長 古賀 聡明 (内線 3311) 技術管理課 建設専門官 太田 衛司 (内線 3157)
------	--

週休2日促進型、ICT工事促進型の評価内容

週休2日促進型（試行工事） [H31～]

- 企業が「週休2日工事」の実績を有する場合に優位に評価（近畿地方整備局発注工事に限る）
- これにより、受注者希望型での週休2日実施割合の向上を図る
- 加算対象となる工事実績は、技術資料提出期限の日において、工事成績評定通知日から1年以内である週休2日工事

対象工事

週休2日工事の一部に適用

総合評価

加算点：下表に示す週休2日実施工事の履行内容により加算

加算点	4週8休以上	4週7休以上8休未満	4週6休以上7休未満	4週6休未満
	2点	1.5点	1点	0点

ICT工事促進型（試行工事） [H31～]

- 企業が「ICT活用工事」の実績を有する場合に優位に評価（近畿地方整備局発注工事に限る）
- これにより、施工者希望型でのICT活用割合の向上を図る
- 加算対象となる工事実績は、技術資料提出期限の日において、工事成績評定通知日から1年以内であるICT活用工事

対象工事

ICT活用工事の一部に適用

総合評価

加算点：ICT活用工事実績の有無により加算

- ①実績有り：2点 ②実績無し：0点

週休2日促進型、ICT工事促進型の評価内容

週休2日促進型（試行工事）

総合評価

【現行の施工能力評価型の配点】

分類	評価項目	配点	
施工能力等	同種性の高い施工実績	3	最大20
	近畿地整の過去の4年間の工事成績評定平均点	5	
	表彰 ・優良工事等施工者表彰 ・コンクリート構造物品質コンテスト表彰 ・下請企業表彰 ・近畿建設リサイクル表彰	最大2	
	工事成績優秀企業認定	1	
	有用な新技術の活用	最大1(2)	
	《ICTの活用(i-Construction)》	《2》	
	現場従事技能者の配置	最大3(0)	
	コンクリート構造物品質コンテスト技能者表彰		
	ISO9000シリーズ認証取得	— (1)	
	地域内工事の実績	2	
	災害協定の締結	— (1)	
	建設業事業継続計画(BCP)認定の有無	1	
	災害活動に対する表彰	最大2	
	—	—	
配置予定能力技術者	監理(主任)技術者等としての同種工事の経験	5	最大20
	同種性の高い施工経験	5	
	同種工事の経験についての工事成績評定	6	
	技術者表彰	2	
	継続学習制度(CPD)	2	
	《舗装施工管理技術者資格》 ※当該工事の工事種別がAs舗装の場合	《2》	

- ※1：企業の施工能力欄の（ ）内は、現場従事技能者の対象工種がない場合
 ※2：企業の施工能力の欄《 》内は、ICT活用工事のみ記載
 ※3：配置予定技術の能力欄の《 》内は、AS舗装工事のみ記載

【週休2日促進型の配点】

分類	評価項目	配点	
施工能力等	同種性の高い施工実績	3	最大20
	近畿地整の過去の4年間の工事成績評定平均点	3	
	表彰 ・優良工事等施工者表彰 ・コンクリート構造物品質コンテスト表彰 ・下請企業表彰 ・近畿建設リサイクル表彰	最大2	
	工事成績優秀企業認定	1	
	有用な新技術の活用	最大1(2)	
	《ICTの活用(i-Construction)》	《2》	
	現場従事技能者の配置	最大3(0)	
	コンクリート構造物品質コンテスト技能者表彰		
	ISO9000シリーズ認証取得	— (1)	
	地域内工事の実績	2	
	災害協定の締結	— (1)	
	建設業事業継続計画(BCP)認定の有無	1	
	災害活動に対する表彰	最大2	
	週休2日工事の実績の有無	2	
配置予定能力技術者	監理(主任)技術者等としての同種工事の経験	5	最大20
	同種性の高い施工経験	5	
	同種工事の経験についての工事成績評定	6	
	技術者表彰	2	
	継続学習制度(CPD)	2	
	《舗装施工管理技術者資格》 ※当該工事の工事種別がAs舗装の場合	《2》	

- ※1：企業の施工能力欄の（ ）内は、現場従事技能者の対象工種がない場合
 ※2：企業の施工能力の欄《 》内は、ICT活用工事のみ記載
 ※3：配置予定技術の能力欄の《 》内は、AS舗装工事のみ記載



- 週休2日工事の実績は履行証明書により確認（工事成績評定通知日から1年間有効。）
- 履行証明書は近畿地方整備局発注の「発注者指定型」又は「受注者希望型で受注者が実施を希望した工事」のうち、4週6休以上の実施が確認できた工事に交付
- 工事成績が65点（低入札工事は70点）以上の週休2日工事の実績を有する場合に加点点評価
- 履行実績で挙げる工事の**工事種別は問わない**。
- 履行実績で挙げる工事は、同種工事の経験と同じ工事である必要はない。

ICT工事促進型（試行工事）

総合評価

【現行の施工能力評価型の配点】

分類	評価項目	配点	
施工能力等	同種性の高い施工実績	3	最大20
	近畿地整の過去の4年間の工事成績評価平均点	5	
	表彰 ・優良工事等施工者表彰 ・コンクリート構造物品質コンテスト表彰 ・下請企業表彰 ・近畿建設リサイクル表彰	最大2	
	工事成績優秀企業認定	1	
	有用な新技術の活用	最大1(2)	
	《ICTの活用(i-Construction)》	《2》	
	現場従事技能者の配置	最大3(0)	
	コンクリート構造物品質コンテスト技能者表彰		
	ISO9000シリーズ認証取得	— (1)	
	地域内工事の実績	2	
	災害協定の締結	— (1)	
	建設業事業継続計画(BCP)認定の有無	1	
	災害活動に対する表彰	最大2	
	—	—	
	配置の予定能力技術者	監理(主任)技術者等としての同種工事の経験	
同種性の高い施工経験		5	
同種工事の経験についての工事成績評価		6	
技術者表彰		2	
継続学習制度(CPD)		2	
《舗装施工管理技術者資格》		《2》	
※当該工事の工事種別がAs舗装の場合			
		AS舗装工事の場合でも最大20点	

【ICT工事促進型の配点】

分類	評価項目	配点	
施工能力等	同種性の高い施工実績	3	最大20
	近畿地整の過去の4年間の工事成績評価平均点	3	
	表彰 ・優良工事等施工者表彰 ・コンクリート構造物品質コンテスト表彰 ・下請企業表彰 ・近畿建設リサイクル表彰	最大2	
	工事成績優秀企業認定	1	
	有用な新技術の活用	最大1(2)	
	ICTの活用(i-Construction)	2	
	現場従事技能者の配置	最大3(0)	
	コンクリート構造物品質コンテスト技能者表彰		
	ISO9000シリーズ認証取得	— (1)	
	地域内工事の実績	2	
	災害協定の締結	— (1)	
	建設業事業継続計画(BCP)認定の有無	1	
	災害活動に対する表彰	最大2	
	ICT活用工事の実績の有無	2	
	配置の予定能力技術者	監理(主任)技術者等としての同種工事の経験	
同種性の高い施工経験		5	
同種工事の経験についての工事成績評価		6	
技術者表彰		2	
継続学習制度(CPD)		2	
《舗装施工管理技術者資格》		《2》	
※当該工事の工事種別がAs舗装の場合			
		AS舗装工事の場合でも最大20点	



※1：企業の施工能力欄の（ ）内は、現場従事技能者の対象工種がない場合
 ※2：企業の施工能力の欄《 》内は、ICT活用工事のみ記載
 ※3：配置予定技術の能力欄の《 》内は、AS舗装工事のみ記載

※1：企業の施工能力欄の（ ）内は、現場従事技能者の対象工種がない場合
 ※2：配置予定技術の能力欄の《 》内は、AS舗装工事のみ記載

- ICT活用工事の実績は履行証明書により確認（工事成績評価通知日から1年間有効。）
- 履行証明書は近畿地方整備局発注の「発注者指定型」又は「施工者希望型で受注者が実施を希望した工事」でICT活用の実績が確認できた工事に交付
- 工事成績が65点（低入札工事は70点）以上のICT活用工事の実績を有する場合に加点評価
- 履行実績で挙げる工事の**工事種別、ICT活用の種類は問わない**。（種類とは、ICT土工、ICT舗装、ICT浚渫のこと。）
- 履行実績で挙げる工事は、同種工事の経験と同じ工事である必要はない。

履行証明書の交付対象工事

【週休2日工事履行証明書】近畿地方整備局発注の以下の①～④全ての条件を満たす工事

- ①平成27年度以降契約工事であること
- ②平成30年4月以降完成工事であること
 - ・平成30年4月～12月完成については、交付申請があったものについて交付
 - ・平成31年1月以降完成についてはすべて交付
- ③以下のいずれかの工事であること
 - ・週休2日工事（発注者指定型）で、履行している工事
 - ・週休2日工事（受注者希望型）で週休2日実施を希望し、履行している工事
- ④工事成績が65点（低入札工事は70点）以上であること

【ICT活用工事履行証明書】近畿地方整備局発注の以下の①～④全ての条件を満たす工事

- ①平成28年度以降契約工事であること
- ②平成30年4月以降完成工事であること
 - ・平成30年4月～12月完成については、交付申請があったものについて交付
 - ・平成31年1月以降完成についてはすべて交付
- ③以下のいずれかの工事であること
 - ・ICT活用工事（発注者指定型）で、履行している工事。
 - ・ICT活用工事（施工者希望型Ⅰ型またはⅡ型）でICT施工を希望し、履行している工事
- ④工事成績が65点（低入札工事は70点）以上であること

履行が確認できた工事については、履行証明書を交付。

- 有効期間は**工事成績評定通知日から1年間**（通知日を含む）
- 工事成績評定通知と合わせて受注者に送付する。

週休2日工事履行証明書

国近整口〇〇号
平成〇〇年〇月〇日

株式会社〇〇
〇〇 〇〇 殿

〇〇河川国道事務所長 印
〇〇 〇〇

週休2日工事履行証明書（ゴールド）

当事務所発注の下記工事について、週休2日の履行を証明する。

工 事 名 : 〇〇地区道路改良工事
契 約 日 : 平成〇〇年〇月〇日
受 注 者 : 株式会社〇〇
(建設業許可番号 〇〇-〇〇〇〇〇〇)

工事成績評定通知日 : 20〇〇年〇月〇日
履行証明書有効期間 : 工事成績評定通知日から1年間(工事成績評定通知日を含む)

週休2日の種類 : 4週8休以上

(イメージ)

(備考)
ゴールド : 4週8休以上
シルバー : 4週7休以上4週8休未満
ブロンズ : 4週6休以上4週7休未満

ICT活用工事履行証明書

国近整口〇〇号
平成〇〇年〇月〇日


i-Construction

株式会社〇〇
〇〇 〇〇 殿

〇〇河川国道事務所長 印
〇〇 〇〇

I C T活用工事履行証明書（土工）

当事務所発注の下記工事について、I C T活用の履行を証明する。

工 事 名 : 〇〇地区道路改良工事
契 約 日 : 平成〇〇年〇月〇日
受 注 者 : 株式会社〇〇
(建設業許可番号 〇〇-〇〇〇〇〇〇)

工事成績評定通知日 : 20〇〇年〇月〇日
履行証明書有効期間 : 工事成績評定通知日から1年間(工事成績評定通知日を含む)

(イメージ)

履行証明書の交付申請について

平成31年1月以降完成工事についてはすべて履行証明書を交付するものとするが、平成30年4月～12月完成工事については、交付申請があったものについてのみ交付する。

<交付申請提出先>

履行証明書の交付を希望する者は、交付申請書を【履行証明書問い合わせ窓口】に提出。

別記様式第1 (工事成績評定通知書)

第〇〇第〇第〇第〇号
平成〇〇年〇月〇日

契約の相手方
所在地
商号又は名称
代表者氏名 殿

〇〇地方整備局長
〇〇〇〇 印
又は 〇〇地方整備局
〇〇事務局長
〇〇〇〇 印

工 事 成 績 評 定 通 知 書

貴社が受注した工事について、工事成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。
なお、評定の結果に疑問があるときは、当欄に対してその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（休日）を含む。）以内に書面により、説明を求めることができます。
疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。
なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

**履行証明書問い合わせ窓口：
工事成績評定通知書の下に
記載の手続等の問い合わせ先。**

- 1 工事種別
- 2 工事内容
- 3 完成状況
- 4 成績評定
 - ① 評定結果
 - ② 技術提案履行確認
 - ③ 工事技術的難易度評定
- 5 送付先
(本官の場合) 〇〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地
国土交通省〇〇地方整備局 地方事業評価（又は技術調整）管理官 宛
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇（代） 内線〇〇〇〇
(分任官の場合) 〇〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地
国土交通省〇〇地方整備局〇〇事務所 技術担当副所長〇〇〇〇 宛
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇（代） 内線〇〇〇〇
- 6 手続き等の問い合わせ先
(本官の場合) 〇〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地
国土交通省〇〇地方整備局 企画部 技術管理課 検査係
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇（代） 内線〇〇〇〇
(分任官の場合) 〇〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地
国土交通省〇〇地方整備局 〇〇事務所 〇〇(担当)課〇〇係
TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇（代） 内線〇〇〇〇

(交付申請書)

平成〇〇年〇月〇日

(本官) 近畿地方整備局長 殿
(分任官) 近畿地方整備局
〇〇事務所長 殿

(株) 〇〇建設

「ICT活用工事履行証明書」および「週休2日工事履行証明書」の交付申請

以下の工事について、履行証明書の交付を申請します。

1. 申請対象工事 〇〇工事
2. 完成通知日 平成〇〇年〇月〇日
3. 交付を希望する履行証明書
 - ICT活用工事履行証明書
 - ICT 土工
 - ICT 舗装
 - ICT 浸透
 - 週休2日工事履行証明書
 - 4週8休以上、
 - 4週7休以上4週8休未満、
 - 4週6休以上4週7休未満

担当者連絡先
所属部署：
氏 名：
電話番号：
FAX番号：

履行証明書送付先：〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇〇〇〇

週休2日促進型、ICT工事促進型工事の総合評価において、以下のように取り扱う。

① 技術資料の提出期限の日において有効※¹な履行証明書を有している場合。

⇒ 技術資料提出期限までに、技術資料として履行証明書の写しを提出することで評価対象となる。

② 技術資料の提出期限の日において有効※¹な履行証明書を有していない場合。

(該当工事はあるが、平成30年4月～12月完成工事であり、履行証明書が交付されていない場合。)

⇒ 該当工事がある場合、その工事の交付申請書を【履行証明書問い合わせ窓口】※²に提出する。

⇒ 技術資料の提出期限の日までに、技術資料として交付申請書の写しを提出することで評価対象となる。(発注手続期間内に履行証明を行い、総合評価に反映する。)

※1 履行証明書の有効期間は工事成績評定通知日から1年間(通知日を含む)

※2 工事成績評定通知書の下に記載の「手続等の問い合わせ先」(前ページ参照)

交付申請書様式のデータは以下に置いています。

近畿地方整備局ホームページ 総合評価関連(工事)

■ 週休2日促進型、ICT工事促進型工事の履行証明書の交付について

<https://www.kkr.mlit.go.jp/gijyutu/sougouhyouka/kouji/index.html>